未来日誌

5月

22日(金) 9:00　○全員協議会

6月

10日(水) 9:30　○本会議(開会、議案の提案説明)
22日(月) 9:00　○本会議(一般質問)
23日(火) 9:00　○本会議(一般質問)
25日(木) 9:00　○本会議(一般質問～議案質疑～委員会付託)
本会議終了後　○常任委員会

7月

2日(木) 9:30　○本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)
21日(火) 9:00　○全員協議会

※4月9日現在の予定です。今後変更される可能性がございます。

「バラいっぱいプロジェクト」を応援

県内有数のバラの産地である掛川市では、新型コロナウイルスの影響で需要が減少しているバラの消費拡大を図るため、「バラいっぱいプロジェクト」を推進しています。当市議会でもこのプロジェクトを推進するため、3月23日の定例会最終日、出席者は全員胸ポケットにバラを挿し、本会議場にはバラの花を飾りました。

議会行政視察受け入れ実績(人数)

1月23日(木)	山形県山形市(7人) 議会運営及び議会改革
1月27日(月)	茨城県日立市(9人) 南北幹線道路整備計画策定
1月28日(火)	北海道(12人) 地域包括ケアの取り組み
1月29日(水)	長崎県長崎市(2人) 掛川城指定管理
1月30日(木)	兵庫県加古川市(14人) 政策討論会及び議会改革
1月30日(木)	栃木県鹿沼市(16人) 議会改革及び議会運営
1月31日(金)	秋田県横手市(9人) 議会報告会
2月 3日(月)	愛知県小牧市(2人) まちづくり協議会
2月 4日(火)	岩手県奥州市(7人) 地域健康医療支援センターふくしあ
2月 5日(水)	茨城県結城市(7人) 議会広報広聴の取り組み

傍聴席

私は毎年3回ほど傍聴していますが、今回は新型コロナウイルスの影響で、傍聴自粛となったためライブ映像で拝見しました。議会の傍聴は一般市民が行政に触れる最も近道だと思います。しかし、現状では行政にも議会にも関心が薄いと思います。これは大問題です。市民生活の基本は政治と行政です。それぞれの立場で問題意識を持ち、意識改革を行い、一人でも多くの市民が政治、行政への参加意識を持つことが大きな課題と感じます。ライブ映像は、定点カメラでの映像ですので、臨場感が伝わってきません。やはり、議場で直接議員と市長とのやり取りを見るべきだと思います。

松浦鎌三(小市区)

編集後記

コロナウイルス感染拡大を受けて、傍聴も自粛となり、議場に市民の皆さんがほとんどいらっしゃらない中での審議となりました。

傍聴席がいっぱいになり、休憩時間にはロビーが賑やかな談笑に包まれることも多い議会が、議員と市職員だけというのは寂しい風景でした。市民の皆さんの見守りのもとで審議ができることの心強さを改めて感じました。

今後も議会へ気軽に足をお運び下さい。

広報広聴特別委員会
委員　勝川志保子

今号の表紙

背景は、大東図書館所蔵の幕末に利用されていた葛布の反物です。

題字は、静岡県立掛川西高等学校の書道選択者1年生128名(令和元年度)にご協力いただき、赤堀明日香さんの作品を掲載しました。

赤堀明日香さん
(掛川西高校)

ミックス 紙 FSC FSC® C007457
※この市議会だよりは、FSC®認証用紙を使用しています。

令和2年5月1日
編集/発行　掛川市議会　静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1　☎0537(21)1160　http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp